

広島市植物公園 見どころ案内

今週の
見どころ案内
掲載植物

現場にはこの表示
がしてあります。

2025 年 9 月 1 日
通巻第 672 号

展示会のご案内

- ①展示資料館 (7/19~10/13)
被爆 80 年特別企画展「被爆樹木」
- ②展示温室 (9/6~10/5)
秋の薬用植物とハーブ展

ユーロフィア・ブーリアウォンゴ

(ラン科)

アフリカ原産。1 枚の葉が 2m になる
大型の着生ランです。園内初開花です。
お見逃しなく！

オミナエシ

(オミナエシ科)

「秋の七草」のひとつです。
敗醤(はいしょう)とも呼ば
れ、乾燥させると僅かですが
醤油の腐ったような臭いがし
ます。

サガリバナ

(サガリバナ科)

夜間開園の
目玉植物。花は夜
に咲き、翌朝には落
花します。曇天時
には午前中まで花が残
っていることも。

タイタンビカス

(アオイ科)

子どもの顔ほどの巨大
な花が目立ちます。アメ
リカフヨウとモミジア
オイを交配した園芸品種。

★大温室で見頃の花・実 アンスリウム、スパティ
フィラム、サガリバナ、デビルフラワー、洋ラン各
種、ヒトデカズラ、キバナキョウチクトウ、クルク
マ、トーチジンジャー、[カカオ(花も)、ゴレンシ、
マンゴー、ホワイトサボテ、バナナ各種、パパイヤ、
ココヤシ、パキラ、レンブ、キミノパンジロウ、ソ
ーセイジノキ、ロブスターコーヒー(以上は実)]、
マツリカ、ヤコウボク、ハイビスカス、ブツソウゲ、
チャボイランイランノキ、アリアケカズラ

キバナコスモス

キソウテンガイ

(ウェルウィッチア科)

アフリカのナミビア砂
漠にのみ分布します。
今年の 5 月に播種した
ものが発芽し、この時期
だけ、子葉と本葉を同時
に見ることができます。

アベリア

(スイカズラ科)

和名はハナゾノク
バネウツギ。初夏から
秋にかけて花がよく咲
くことから、街路樹や
生垣にしばしば用いら
れます。

アメリカノウゼンカズラ

(ノウゼンカズラ科)

北米東部原産のつる植物。赤色
で筒型の花は遠くから目立ちま
す。英名は「Trumpet vine(ト
ランペットのつる植物)」。